

ステータス:	終了	開始日:	2007/05/26
優先度:	通常	期日:	2007/05/27
担当者:		進捗 %:	100%
カテゴリ:		予定工数:	0.00時間
対象バージョン:		作業時間の記録:	0.00時間
説明			
状況(2007.05.27)			
Ver.5.01にて対応済み			
(不具合というか、新仕様なのですが・・・)			
muse.iniにVRSという項目を追加。以下マニュアルより引用			
<pre> ; ----- ; (17)初期化ファイルでのユーザ指定 ; ----- ; ; 初期化ファイル(muse.ini)は、実行ファイル(muse.exe)と同一フォルダに自動 ; 生成されるテキストファイルであり通常はユーザが編集する必要はありません。 ; しかし、以下の定義行([USR]ブロック)に関しては、積極的にユーザが指定する ; 事が可能であり、Museの動作を制御することができます。 ; ; -----[USR] ; #ED = C:\Program Files\notepad.exe データ編集で使用するエディタ ; #EP = /a /t /m エディタの起動パラメータ ; LGM = 32 履歴メニューにおける表示曲数 ; LGP = 1 履歴曲選択時に演奏開始 (0:しない / 1:する) ; LGS = 1 アルバムからの選択時に履歴を更新 (0:しない / 1:する) ; VRS = 1 演奏停止時に音源リセット送出 (0:しない / 1:する) ; ; (注)初期化ファイルは、Museを終了させるタイミングで出力されます。Museを ; 起動しながら初期化ファイルを編集する際、Museを終了してから最終的な ; 結果をセーブしないと、折角の編集作業が不意になってしまうため注意し ; てください。なお、初期化ファイルの反映にはMuseの再起動が必要です。 </pre>			
概要(2007.05.26)			
これについてはVer.5.0からの仕様変更ですが、ハード音源を使ってパネルで音をいじりたい場合不都合であるのでINIファイルによって制御可能にする予定。			
関連するチケット:			
関連している Release # 93: Muse V5.00		終了	2007/05/26 2007/05/26